



「交通事故に気をつけよう！」・・・交通安全教室



7月2日に1, 3年生が交通安全教室を行いました。1年生は、警察や交通教育指導員の方から、交通事故に合わないためにどうすればよいかという話を聞いた後、体育館に設定した道路を渡る練習をしました。3年生は、天気が良ければ運動場で実際に自転車に乗って指導を受ける予定でしたが、あいにく雨となったため教室で交通安全に関するDVDを視聴しました。

左の写真は見えないうようにカバーに覆われた筒の中を転がってくるボールを取り押さえるという実験です。子どもたちどころか、先生が挑戦しても取ることができません。ボールが筒先から出て見えた瞬間に手を出しても間に合わないのです。ところが、カバーを取り除いて、透明の筒の中を転がってくるボールは子どもたちでも簡単に取ることができました。この実験から、見えないうところから急に飛び出てきた人に対して、ドライバーはブレーキが間に合わないということや急に現れた車に対して、歩行者や自転車も反応が遅れるということがわかりました。子どもたちは真剣にこの実験を見ていました。



左は新しく制定された「三重県交通安全条例」のチラシです。その中には、「自転車損害賠償責任保険等への加入義務」というものがあり、自転車に乗る人は令和3年10月1日から、自転車損害賠償責任保険等に加入する必要があります。未成年が自転車に乗る場合は、保護者に加入の義務が規定されています。

ねんせい こうくたんけん 3年生も校区探検！ … かいちようほうめん 甲斐町方面



6月29日、この日は3年生が学校から北東の方向にある甲斐町方面を探検しました。平安時代には村があったという記録もあり、古くから続く集落です。また、牧田小学校には「定五郎資料室」がありますが、私財を投げうって定五郎橋（木造の橋）を造った前川定五郎さんの出身の地でもあります。夜夫多神社を見学したり、自治会長さんから甲斐町に伝わる「馬の砂かけ行事」を教えてくださいました。子どもたちは市街地化された他の地区とは少し違う雰囲気を感じていました。

だい かいだてわ はんかつどう がつ か 第2回縦割り班活動 7月7日

この日、第2回目の縦割り班活動がありました。一人ひとり、自分の好きなものなどをみんなの前で紹介した後、「いちごが好きな人は誰だったでしょう。」などのクイズをしました。また、教室に隠された“宝”を見つける、宝探しゲームもしました。6年生がリーダーシップをとってうまく進めていたので、とても楽しい時間となりました。



ほし ねが 「星に願いを！」 ねんせい たなぼた 1年生の七夕かざり

地域の方からいただいた竹に、1年生が七夕かざりをつけました。自分が子どもの頃は、家で飾りを作ったり、七夕の夜は、家族で星空をながめたりする家庭もたくさんあったように思いますが、忙しい世の中になり、また、きれいな星空を見ることが難しくなってきた今では、このような機会は少なくなっているのかもしれない。

子どもたちは、

「らーめんいっぱい食べられますように。」

「あしがはやくなりますように。」

という子どもらしい願いもたくさんありましたが、

「みんながげんきにすごせますように。」

「ころながおわりますように。」

など、子どもたちなりに、まわりの人を気づかうようなものもありました。

